

住所 〒			連絡先TEL (会社・自宅)		
			携 帯TEL		
所属 (市町村名又は団体名)			氏 名 (代表者)		性別 年 齢
			① (ふりがな)		男・女 歳
氏 名	性別	年 齢	氏 名	性別	年 齢
② (ふりがな)	男・女	歳	⑤ (ふりがな)	男・女	歳
③ (ふりがな)	男・女	歳	⑥ (ふりがな)	男・女	歳
④ (ふりがな)	男・女	歳	⑦ (ふりがな)	男・女	歳

* 必要事項をご記入下さい。

フォーラム参加費	おひとり様	999円×	名=	(合計金額)	円
交流会参加費	おひとり様	5,000円×	名=		
エクスカージョン参加費	おひとり様	5,000円×	名=		
宿泊費 (どちらも1泊朝食付き料金)	相部屋	おひとり様	6,300円×		
	個室	おひとり様	8,000円×	名=	

※相部屋の場合は、1部屋あたり3～6人になります。また、個室数には限りがございます。
 詳細はお問い合わせください。
 ※エクスカージョン参加希望の方は、宿泊も合わせてお申し込み下さい。(宿泊地は、鞆の浦)

備考記入欄；

申込は、2008年1月21日(月)までをお願いします。

代金のお支払いは郵便振込でお願いします。

口座番号 01340-2-46205

加入者名 第2回世界遺産フォーラム実行委員会

瀬戸内のしまなみの穏やかな風。
 歴史的な町並みへの憧憬。
 季節を彩る伝統行事。
 島と島、人と人とを船がつなぐ。
 中世、近世を通じて繁栄した瀬戸内の港町。
 自然の恵みとそこに生きる人々の暮らし。
 昔の面影を今に伝えながら、静かに時を刻んでいる。
 美しい日本がここにあります。

第2回

世界遺産フォーラム

瀬戸内 in 福山

テーマ 「地域価値の普遍性とは」

- 日時 / 2008年2月1日(金) 13:00~17:30
- 場所 / 広島県民文化センターふくやま
- 主催 / 第2回世界遺産フォーラム実行委員会
- 問合せ・申込先 / TEL&FAX 050・3489・2310 (フォーラム事務局)



第2回世界遺産フォーラム 瀬戸内in福山について

.....テーマ.....

「地域価値の普遍性とは」

.....開催目的.....

瀬戸内海地域は、島々や海峡が織り成す美しい自然景観と水産資源に恵まれ、白砂青松の地、世界一級の景勝と称えられ、人々に豊かな生活環境を提供してきました。また、中国大陸や朝鮮半島はじめアジア地域と我が国とを結ぶ交通の要路でもありました。沿岸、島嶼部に点在する天然の良港は、万葉、記紀の時代には遣唐使船や畿内と大宰府を往来する官船の寄港地として、中世には、大陸との交易や水軍の活動拠点として数々の歴史を彩る舞台にもなり、近世に至っては、北前船や朝鮮通信使の寄港地として栄えました。近年は、経済団体や自治体によって、海域を再生するための水質改善や産業廃棄物の規制、水産資源の涵養などの取り組みが進められ、沿岸域総合管理の法制化や国際的な観光振興策の展開など、新たな動きも出始めています。

一方で、過疎・高齢化の進展やモータリゼーションの普及に取り残されたため、経済的な衰退に歯止めをかけるという認識のもとに、さらなる公共投資を図る政策的な姿勢もあり、開発か景観保全かという二者択一を迫られる事態も顕在化しています。

第2回大会が開催される福山市には、江戸時代の港湾施設と町並み、多くの重要文化財、そして美しい景観を残す日本では数少ない港、鞆の浦があります。アニメ映像作家として世界的に有名な宮崎駿監督は、鞆の浦をこよなく愛し長期滞在して、来夏に公開予定の映画の構想を練られました。鞆の浦は、ICOMOS（国際記念物遺跡会議）からも世界遺産に匹敵する価値を持つ地域と認められ、現在、北前船や朝鮮通信使の寄港地とのネットワークを図りながら、沿岸・島嶼部に残る、いにしへの「海路」で繋がった歴史的文化的資源や優れた自然景観が世界遺産に登録される可能性を探っています。

景観とは、自然や建造物が織りなす外形の良好さにとどまらず、それぞれの外形の中で営まれている生活、あらゆる経済的・社会的な活動の反映であるという点が重要です。この観点から、第2回大会では、持続可能な美しい地域を守り、創っていくためには抽象的な理念や理想だけでなく、何が必要なのかについて、いま各界からもっとも注目されている瀬戸内海で考えていきます。

第2回世界遺産フォーラム実行委員長 岡田 吉弘

..... エクスカーション

2008年2月2日(土) 9時~16時まで
 9時~ 鞆の浦 散策
 12時30分 移動 瀬戸内海クルーズ
 13時~ 尾道 散策

.....開催日時.....

2008年2月1日(金) 13時~17時30分

..... スケジュール

12:00~ 受付開始
 13:00~ 開会挨拶
 来賓挨拶
 木曾 功氏(文部科学省国際統括官)
 後藤太栄氏(高野町長)

第1部
 13:30~ 対談
 「世界遺産への登録とその後の課題について」
 西村幸夫氏(東京大学大学院教授)
 中村俊郎氏(石見銀山資料館理事長)

14:10~ パネルディスカッション
 「それぞれの挑戦」
 パネラー
 ・福山 藤原 平氏(財団法人義倉理事長)
 ・鞆の浦 松居秀子氏(鞆まちづくり工房代表)
 ・尾道 大西健丞氏(ピースウィンズ・ジャパン統括責任者)
 ・室津 柏山泰訓氏(港町ネットワーク・瀬戸内代表)

コメンテーター
 毛利和雄氏(NHK解説委員)
 コーディネーター
 後藤 昇氏(広島大学教授)
 (10分休憩)

第2部
 16:00~ 講演
 「世界遺産と地域活性化・3つの成功法則」
 藻谷浩介氏(日本政策投資銀行地域振興部参事役)
 17:00~ 「世界遺産への道」
 前野まさる氏(日本イコモス国内委員会委員長)

17:20~ 大会宣言
 五十嵐敬喜氏(法政大学教授)

17:30~ 閉会の挨拶

18:30~ 懇親会 (福山ニューキャッスルホテルに移動)

第2回世界遺産フォーラム 参加申込のご案内

参加・申込方法

申込締切は、1月21日(月)

フォーラム参加費	999円
懇親会参加費	5,000円
エクスカーション参加費	5,000円(昼食代込み)
宿泊費(宿泊地:鞆の浦)	相部屋6,300円/個室8,000円

裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、FAXもしくはメールにて実行委員会にお申込下さい。又、お申込み後は添付の専用振込用紙にて3日以内に参加諸費用をお振込下さい。

尚、費用のお振込確認を以て正式な予約成立とさせていただきます。(締切後、発送予定)

※エクスカーション参加希望の方は、宿泊も合わせてお申し込み下さい。

キャンセルについて

予約の変更、又は取消が生じた場合は1月27日(日)までに必ずお電話でご連絡ください。

※お申込み後の参加費999円はご返金できません。
 ※懇親会の取消は1月27日以降ご返金できません。
 ※ご宿泊の予約成立後は、下記の通り取消料をいただきます。

宿泊当日	前日	4日前
100%	90%	80%
ご連絡なき場合は100%の取消料を頂戴します		

会場アクセス



フォーラム会場：広島県民文化センターふくやま
 〒720-8519 広島県福山市東桜町1-21
 TEL (084)921-9200
 JR福山駅より徒歩5分

懇親会会場：福山ニューキャッスルホテル
 〒720-0066 広島県福山市三之丸町8-16
 TEL (084)922-2121(代)
 フォーラム会場より徒歩5分

参加・宿泊に関するお問合せ先

第2回世界遺産フォーラム実行委員会事務局

TEL&FAX 050-3489-2310
 メール sekaiisan@shihomame.com

*都合によりフォーラムの内容・講演者が変更になる場合があります。